

NT-0600_om ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
 点灯化キットは、鉄道コレクションなどに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
 本キットは以下の車種に対応します。
 ・ワンマイル社製 西鉄600形
 本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にのみお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
 このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ライトユニット : 1個/セット
- ・通過標識灯ユニット : 1個/セット
- ・チラツキ防止ユニット(兼リード線[メスコネクタ付き]) : 1個/セット
- ・リード線[オスコネクタ付き] : 1個/セット

【T車用集電システム補助】

- ・集電スプリング : 4個/セット
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 1枚/セット

【その他】

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

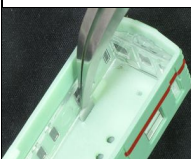
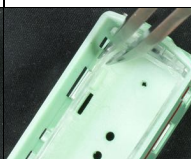


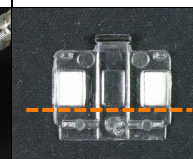
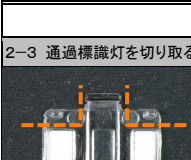
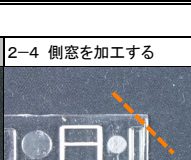
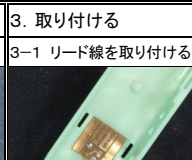
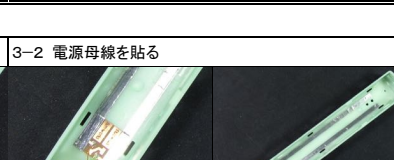
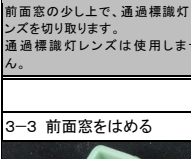
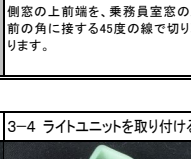
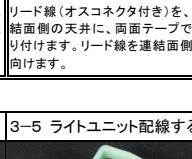
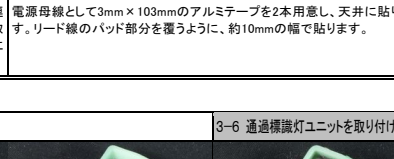
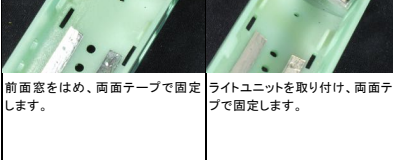
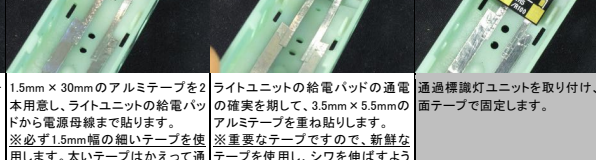
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
 ※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエスチルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.6mm:2.5mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・精密サンドペーパー
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(ブッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

● 取り付け手順

※網かけの項目は、通過標識灯付きの場合に必要な項目です。

1. 分解する			2. 加工する	
1-1 屋根を外す	1-2 側窓を外す	1-3 前面透明パーツを外す	2-1 尾灯の穴を貫通させる	2-2 ライトレンズを切り取る
				
屋根自体やパンタ・アンテナを保護するため、また側窓を外しやすくするために、屋根を外します。	側窓を外します。	前面透明パーツを外します。	0.6mmのピンバイスで、尾灯の穴を貫通させます。	前面窓の少し下で、ライトレンズを切り取ります。ライトレンズは使用しません。
3. 取り付ける				
2-3 通過標識灯を切り取る	2-4 側窓を加工する	3-1 リード線を取り付ける	3-2 電源母線を貼る	
				
前面窓の少し上で、通過標識灯レンズを切り取ります。	側窓の上前端を、乗務員室窓の上前の角に接する45度の線で切り取ります。	リード線(オスコネクタ付き)を、連結面側の天井に、両面テープで取り付けます。リード線を連結面側に向けます。	電源母線として3mm×103mmのアルミテープを2本用意し、天井に貼ります。リード線のパッド部分を覆うように、約10mmの幅で貼ります。	
3-3 前面窓をはめる	3-4 ライトユニットを取り付ける	3-5 ライトユニット配線する	3-6 通過標識灯ユニットを取り付ける	
				
前面窓をはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットを取り付け、両面テープで固定します。	1.5mm×30mmのアルミテープを2本用意し、ライトユニットの給電パッドから電源母線まで貼ります。必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×5.5mmのアルミテープを重ね貼りします。重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	
3-7 通過標識灯ユニット配線する		3-8 電源母線の重ね貼り		
				
1.5mm×16mmのアルミテープを2本用意し、通過標識灯ユニットの給電パッドから電源母線まで貼ります。必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		電源母線の通電の確実を期して、5mm×12mmのアルミテープを重ね貼りします。重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p> <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(透光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	<p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の前寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	<p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

●T車用床板の加工

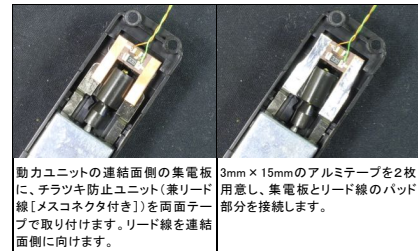
・ワンマイル社製の模型はボディと床板が密着しているので、嵌合部にアルミテープを貼るとボディがはまらなくなります。そこで床板に穴をあけて、台車から集電した電気を床板上面に上げ、ボディへはリード線で給電します。

1. 床板に穴をあける	2. 床板上へ配線する
<p>台車中心ピンから5mm、左右の間隔6mmの位置をけがきます。</p>	<p>1.5mm × 15mmのアルミテープを用意し、床板の下面と上面を結び配線を行います</p>
<p>本紙の型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使ってアルミテープの上に貼ります。</p>	<p>テラツキ防止ユニット(兼リード線[メスコネクタ付き])を連結面側の床板上面に両面テープで取り付けます。リード線を連結面側に向けます。</p>
<p>穴をあけてから、切り分けます。</p>	<p>3mm × 90mmのアルミテープを2本用意し、リード線のパッド部分、2つの台車部分のアルミテープを結びように貼ります。</p>

※集電スプリングを延長する



●動力ユニットの加工



NT-0600_om 説明書 1.10
2020/01/06 1.00 初版
2021/01/25 1.10 改番

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15、店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

